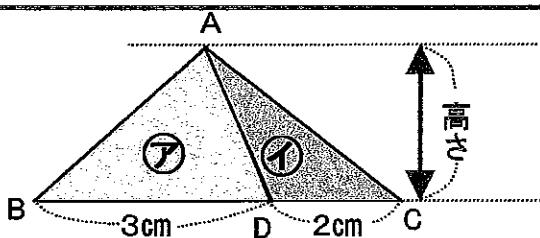


8

辺の比と面積比

3 一定なし型

1 高さ一定(山型)

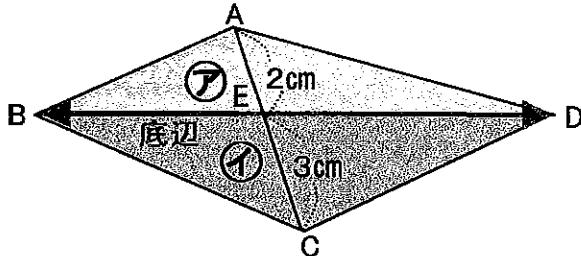


$\triangle ABD$ (⑦)と $\triangle ADC$ (①)の高さは同じだから、面積比は、

$$\begin{aligned} \textcircled{7} : \textcircled{1} &= (3 \times \text{高さ} \div 2) : (2 \times \text{高さ} \div 2) \\ &= \textcircled{3} : \textcircled{2} \rightarrow (\text{底辺比に等しい}) \end{aligned}$$

2 底辺一定

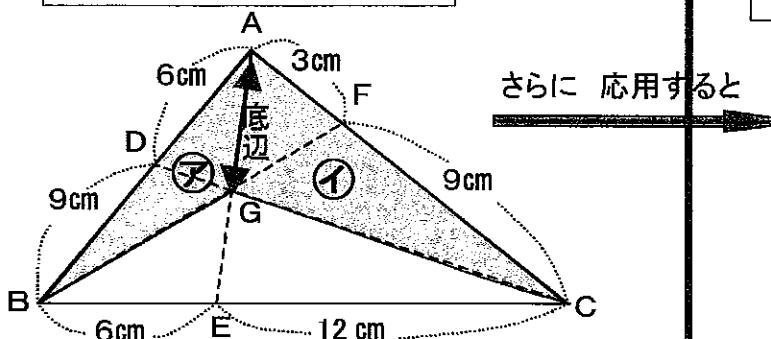
① 逆さ富士型



$\triangle ABD$ (⑦)と $\triangle BCD$ (①)の底辺(BD)は同じだから、面積比は、

$$\begin{aligned} \textcircled{7} : \textcircled{1} &= (\text{底辺} \times 2 \div 2) : (\text{底辺} \times 3 \div 2) \\ &= \textcircled{2} : \textcircled{3} \rightarrow (\text{高さ比に等しい}) \end{aligned}$$

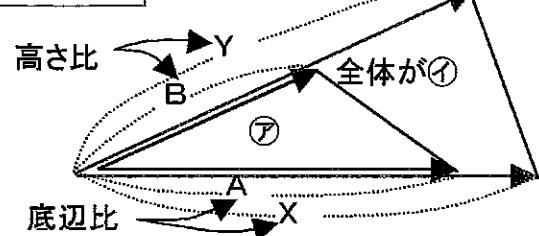
② ブーメラン型(その1)



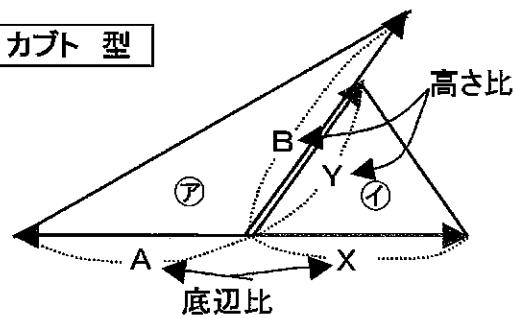
$\triangle ABG$ (⑦)と $\triangle AGC$ (①)の底辺(AG)は同じだから、面積比は、

$$\begin{aligned} \textcircled{7} : \textcircled{1} &= (AG \times 6 \div 2) : (AG \times 12 \div 2) \\ &= 6 : 12 = \textcircled{1} : \textcircled{2} \rightarrow (\text{高さ比に等しい}) \end{aligned}$$

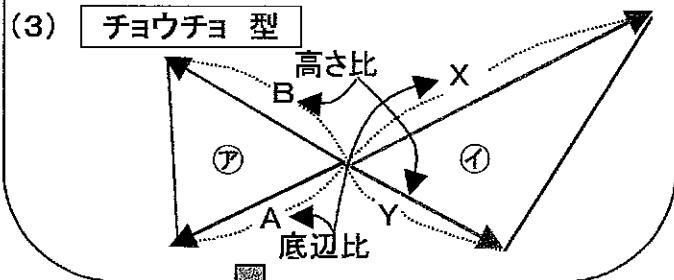
(1) 重なり型



(2) カブト型



(3) チョウチョ型



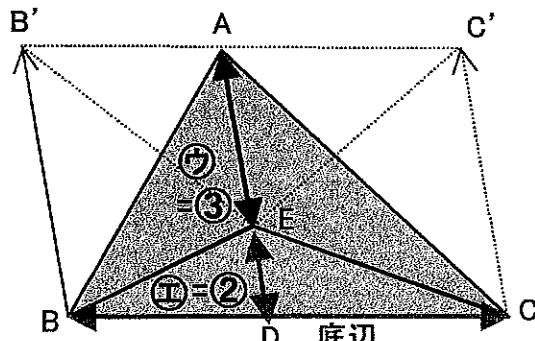
結論

(1)(2)(3)のどの型も、面積比は、

$$\textcircled{7} : \textcircled{1} = (\underline{A} \times \underline{B}) : (\underline{X} \times \underline{Y})$$

$$\frac{\text{底辺比}}{\text{高さ比}}$$

ブーメラン型(その2)



$\square ABEC$ (⑦)と $\triangle EBC$ (①)の底辺(BC)は同じだから、高さ比は、

$$AE : ED = \textcircled{3} : \textcircled{2} \rightarrow (\text{面積比に等しい})$$

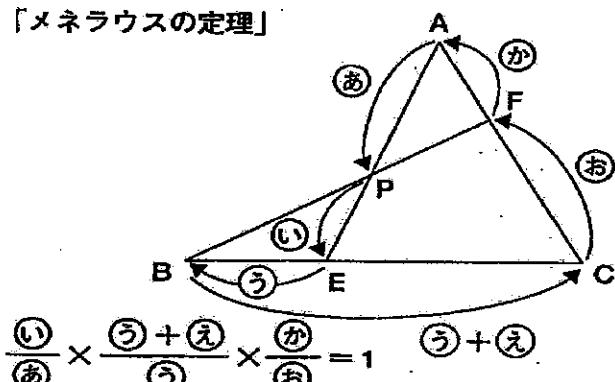
(裏技も覚えると便利だよ！！)

ブーメラン型の裏技

まず、ブーメランを覚えてからネ！！

4 メネラウスの定理

「メネラウスの定理」



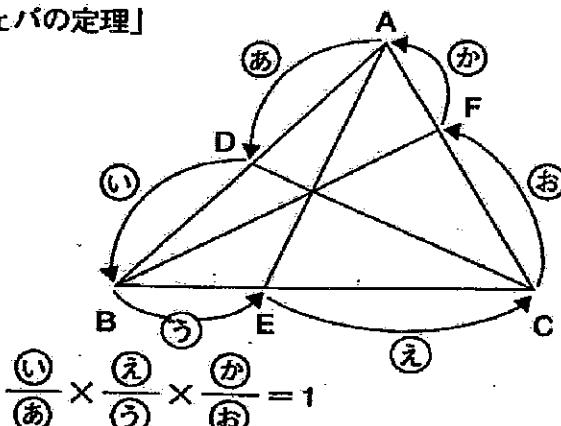
覚え方

- ① 「あ分のい×う分のうえ×お分のか」と覚えよう！
- ② 「ブーメラン形」を発見する！
- ③ う：う+えの、「外分」がある
- ④ 指を離さない。
- ⑤ スタート&ゴールは、同じ地点。
- ⑥ 3行で解く！
- ⑦ $\frac{\triangle}{\square} \times \frac{y}{x} = 1 \rightarrow \square : \triangle = y : x$

(さらに)

5 チェバの定理

「チェバの定理」



覚え方

- ① 「あ分のい×う分のえ×お分のか」と覚えよう！
- ② 指を離さないで、外1周。(連鎖させる)
- ③ スタート&ゴールは、同じ地点。
- ④ 3行で解く！
- ⑤ $\frac{\triangle}{\square} \times \frac{y}{x} = 1 \rightarrow \square : \triangle = y : x$

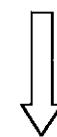
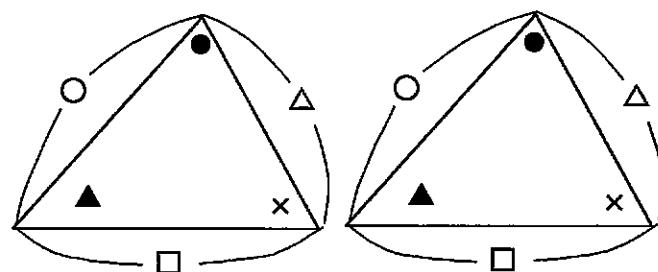
9

合同

★ 合同な図形では、対応する辺の長さと対応する角の大きさが等しい。

合同条件

- ① 3辺が等しい
- ② 2辺と、その間の角が等しい
- ③ 1辺と、その両端に接する角が等しい



ミミ型(合同)

下の2つの直角三角形は合同である

